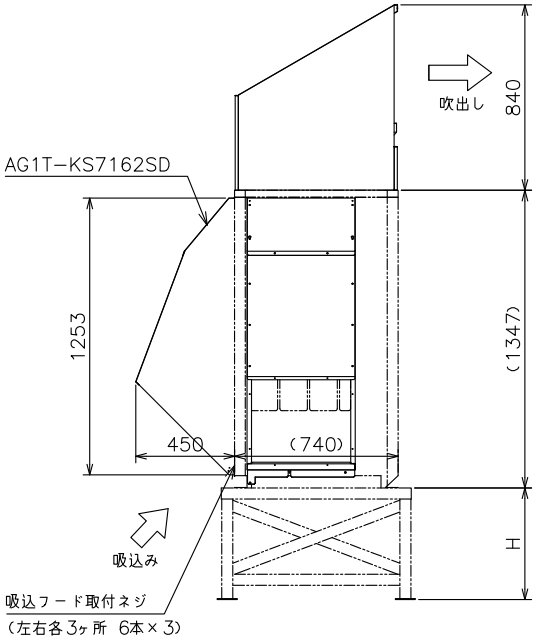

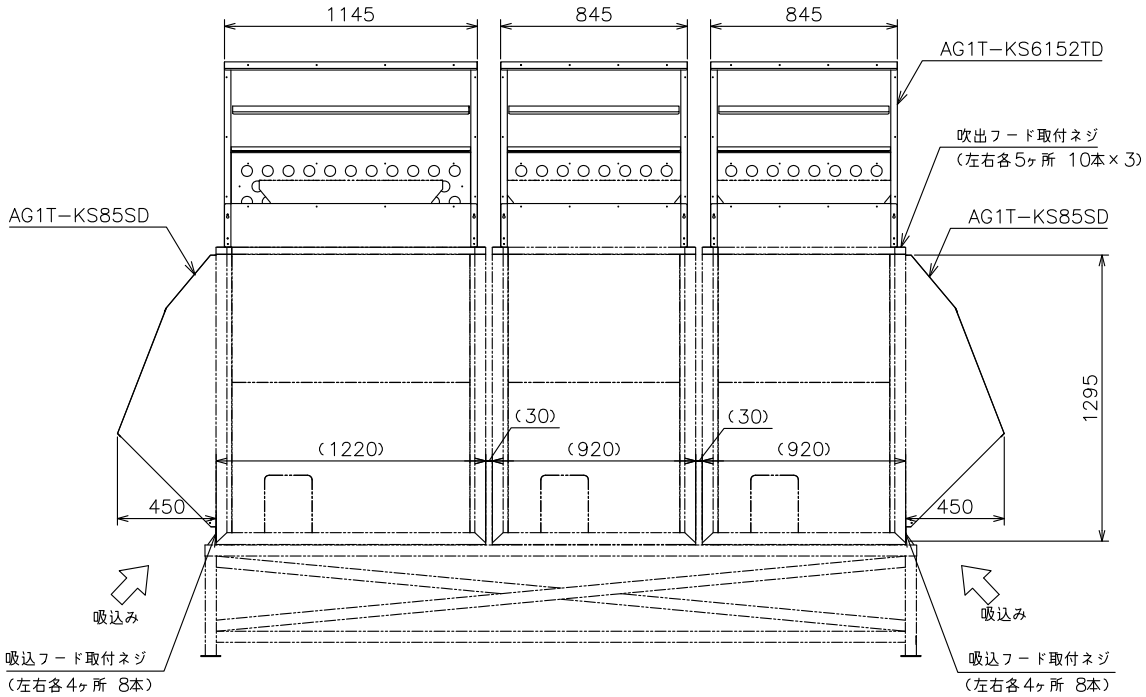

注1.防雪架台の高さHは、予想される積雪量の２倍程度として下さい。又、架台はアングル鋼材等で組み立て、風雪の素通りする構造とし架台の幅はユニットの寸法より大きくならないよう決定して下さい。
（大きすぎると、その上に積雪します）

2.ユニット設置時、季節風が吹出口、吸込口の正面から当たらないように考慮してください。又、シュートサイクルにならないように十分なスペースを確保して下さい。

3.屋根から雪が落ちる場所への設置はさけて下さい。又、雪下ろしは早めに実施して下さい。

4.本図を参考として、現地にて架台の製作、施工を実施して下さい。

B 5.本製品と室外ユニットオプション（背面用網）は組合せ使用できません。

形名	材質	表面色	質量	取付ネジ	備考
AG1T−KS6152TD(ﾌｰﾄﾞ部のみ)	鋼板 t1.0	マンセル5Y8/1	62.4kg	呼5ﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SWCH ｼﾞｿﾛｲ+ｼﾞｵﾒｯﾄ処理	
AG1T−KS85SD(ﾌｰﾄﾞ部のみ)	鋼板 t1.0	マンセル5Y8/1	19.8kg	呼5ﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SWCH ｼﾞｿﾛｲ+ｼﾞｵﾒｯﾄ処理	
AG1T−KS7162SD(ﾌｰﾄﾞ部のみ)	鋼板 t1.0	マンセル5Y8/1	39.6kg	呼5ﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SWCH ｼﾞｿﾛｲ+ｼﾞｵﾒｯﾄ処理	

改定 CHANGE

A 適用形名追加のため改定 '11−7−29 加藤（智） 梶村

B 適用形名削除、注記追加のため改定 '13−9−10 加藤（智） 梶村

出図先（ ）
控 1

三菱電機システムサービス株式会社

DIM.IN mm
尺度 SCALE
：
NTS

作成日付 DATE	'11−4−13	検認 APPROVED
作成 DRAWN	池田	梶村
照査 CHECKED	加藤（智）	
設計 DESIGNED	熊谷	

TITLE
AG1T−KS6152TSD
防雪フード組込図

DWG.No.
X903703M01217